

第4回大阪高等学校合気道演武大会

審査員特別賞!!!

お情けの参加賞・・・!? と、言われようが何だろうが、とにかく嬉しい限りです。(本来は設定されていない賞でしたので♪)

演武代表予定だった部員が何と恐ろしいことに学校のカイダンで、すっ転んで脚(しかも両脚!!)をケガ。泣くに泣けない程、なかなか複雑なケガであったらしく、現在もおっかなびっくりのリハビリを交えた稽古の真っ最中。

そんな真っ最中のど真ん中で迎えることになった今年の高校合気道の演武大会でしたので、まるで十分な稽古もできずに大会当日に臨んでしまいました。本来ですと、稽古も積まずに演武の場にかかるなどということは、武道を志す者としてあるまじきことなのですが、カイダンから転げ落ちて両脚を大ケガというのも、さらなるあるまじき出来事だっただけに、顧問 阪本は「マイナスかけるマイナス=プラス♪」などと、あるまじき発想のもと演武参加を決めたのでした。

それが、このような結果をいただきまして・・・。ゆえに、これは特別の参加賞だととらえて今後の稽古の大いなる後押し、追い風、あるいは道しるべ、もしかすると目の上のたんこぶ(!?)として厚かましくも、かつ逞(たくま)しく活動に励みたいと考えております。

大会のあとには天之武産(あめのたけむす)合気塾道場師範による全体の稽古会が開かれました。会場は、はつらつとした緊張感いっぱいの演武大会とは、また雰囲気も変わって、エネルギッシュな熱い「氣」に包まれ、参加した池田高校、大手前高校、春日丘高校、北千里高校、北野高校、桜塚高校、四條畷高校、そして我が英真学園高校の8校の部員達みんなが貴重な時間を過ごすことができました。200名を超える部員が集うことで、様々な先輩・後輩・同輩、縦横斜めの立体的な関わりを生まれ、互いを磨きあうことの大切さを皆が感じたことでしょう。お世話になりました。ありがとうございます。



さて！ 新しい春を迎え、新しい1年生を迎え、我が英真学園の合気道部もまた真新しいスタートを切りました。更なる成長を続けてゆきますので、どうぞ、これからも応援の程をよろしくお願いいたします。



これからも、精一杯稽古します!!